※令和４年度以降入学生用

学校番号	219

令和８年度　体育科

教科	体育	科目	スポーツ概論	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・スポーツとお金の関わりについて興味・関心を持ち将来に繋げられるようにする。
・生涯を通してスポーツの振興、発展に寄与することができる資質や能力の育くもう。
・スポーツをする、見る、調べる、支えるといった関わりを学び、伝えることができるようにしよう。

2　学習の到達目標

・スポーツの多様な意義やスポーツの推進及び発展の仕方について理解するとともに、スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付ける。
・スポーツの推進及び発展に必要な自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
・生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与するための学習に主体的に取り組む態度を養う。
・スポーツイベントの企画、発表、運営について、マニュアル作成や実践ができるようにする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・現代のスポーツは、経済的な波及効果があり、スポーツ産業が経済の中で大きな影響を及ぼしていること。スポーツの経済的な波及効果が高まるにつれて、スポーツの高潔さなどが求められることなどを知識として理解する。 ・ＩＣＴ等を的確に活用するための知識をつける。 ・企画を合理的に計画し、発表を通して人に伝えるという能力をつける。	・スポーツの文化的特性や現代スポーツの発展について、「する、みる、支える、知る」などのスポーツの多様な関わり方において、スポーツを推進及び発展させる視点から課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、理由を添えて他者に伝えること。 ・ＩＣＴ等を活用し、整理した情報を発表することができる。	・スポーツとビジネスとのかかわりについての情報や知識を積極的に理解しようとしている。 ・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての学習に主体的に取り組もうとしている。 ・ＩＣＴ等を活用し、グループでの役割を考えて積極的に行動しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	スポーツの企画・運営に関する課題研究・発表	・スポーツの指導者、管理者、運営者としての観点からの課題研究・発表 ・外部講師出張講座	a:スポーツイベントの企画者としての知識を身につけ、発表時に伝えたいことが表現できている。 b:収集した情報を整理でき、企画・発表の段階で活用できている。 c:スポーツイベントの企画者として責任をもって取り組んでいる。	イベントの企画・プレゼンテーション スキルテスト 筆記テスト	レポート・ノート・スライドの作成	受講態度の観察
２学期	スポーツの企画・運営に関する課題研究・発表	・スポーツの指導者、管理者、運営者としての観点からの課題研究・発表 ・外部講師出張講座	a:スポーツイベントの企画者としての知識を身につけ、発表時に伝えたいことが表現できている。 b:収集した情報を整理でき、企画・発表の段階で活用できている。 c:スポーツイベントの企画者として責任をもって取り組んでいる。	イベントの企画・プレゼンテーション スキルテスト 筆記テスト	レポート・ノート・スライドの作成	受講態度の観察
３学期	スポーツの企画・運営に関する課題研究・発表	・スポーツの指導者、管理者、運営者としての観点からの課題研究・発表 ・外部講師出張講座	a:スポーツイベントの企画、運営者としての知識を身につけ、企画内容が合理的に実践されている。 b:工夫された企画が実践可能である。 c:スポーツイベントの企画、運営者として責任をもって取り組んでいる。	企画イベントの運営	レポート・ノート・スライドの作成	受講態度の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度